

22 空 手 道

- 大会名称** 第52回宮崎県高等学校総合体育大会 第52回空手道競技大会
兼全国高校空手道・全九州高校空手道競技大会県予選会
- 主催** 宮崎県高等学校体育連盟・宮崎県教育委員会
- 後援** 公益財団法人宮崎スポーツ協会・一般社団法人宮崎県空手道連盟・宮崎日日新聞社
- 主管** 宮崎県高等学校体育連盟空手道専門部
- 1 期 日** 令和7年5月24日（土）～5月25日（日）
- | | | |
|--------|----------|--------|
| 会場設営 | 5月24日（土） | 9：00～ |
| 審判監督会議 | 5月24日（土） | 10：00～ |
| 開会式 | 5月24日（土） | 13：00～ |
| 競技開始 | 5月24日（土） | 13：30～ |
| 閉会式 | 5月25日（日） | 16：00～ |
- 2 会 場** 宮崎県立宮崎海洋高校体育館
宮崎市日の出町1番地 電話 0985-22-4115
- 3 競技規則** 全日本空手道連盟競技規則（JKFルール）ならびに宮崎県高等学校空手道競技規則を適用
- 4 競技種目** （1）男子団体組手 （2）男子個人組手 （3）男子団体形 （4）男子個人形
（5）女子団体組手 （6）女子個人組手 （7）女子団体形 （8）女子個人形
- 5 競技方法**
- 【組手競技】**
- （1） 個人組手 トーナメント戦において順位を決定する。
- （2） 団体組手 団体組手の参加校数による競技方法については、宮崎県高体連空手道専門部 協議決定事項に基づく。（宮崎県高体連 HP 空手道競技参照）
- （3） 個人組手および団体組手の共通事項
- ① 組手競技の勝敗は、8ポイント差が生じた場合、または競技時間（2分）終了の際に得点の多い競技者、または先取および判定により、または相手に反則、失格、棄権が科せられることにより決められる。
- ② 3位決定戦をおこなわない。
- 【形競技】**
- （1） 競技方法については、宮崎県高体連空手道専門部 協議決定事項に基づく。（宮崎県高体連 HP 空手道競技参照）
- 6 引率・監督**
- （1） 引率責任者は、団体の場合は校長の認める当該校の職員とする。個人場合は、校長の認める学校の職員とする。
- （2） 監督・コーチ等は、校長が認める指導者とし、それが外部指導者の場合は傷害・賠償責任保険（スポーツ安全保険等）に必ず加入することを条件とする。ただし、外部指導者について各競技専門部における規定が定められ、監督・コーチが上記の基準により限定された範囲内であれば、その規程に従うことを原則とする。
- 7 参加資格**
- （1） 宮崎県高等学校体育連盟加盟校の在生徒で、公益財団法人全日本空手道連盟登録者であること。

- (2) 年齢は平成18年4月2日以降に生まれた者とする。ただし、出場は同一競技3回までとし、同一学年での出場は1回限りとする。
- (1) チームの編成において、全日制の課程と定時制の課程の生徒の混成は認めない。
- (2) 参加する生徒はあらかじめ健康診断を受け、在学する学校長の参加申込書を必要とする。
- (3) 統廃合の対象となる学校については、当該校を含む合同チームによる参加を認める。
- (4) 転校後6ヶ月未満の者は参加を認めない。(外国人留学生もこれに準ずる)ただし、一家転住等やむを得ない場合は、所属高等学校長の申請により、県高体連会長の認可があればこの限りではない。
- (5) 上記の条件に違反した場合、または高等学校生徒として品位を保てない場合等には出場を取り消すことができる。

8 参加制限

(組手競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手8名とする。(男女共5人制)
- (2) 個人競技は男子1校4名、女子1校4名まで出場できる。
- (3) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。個人競技における制限は無い。

(形競技)

- (1) 団体競技は男女共各校1チームとし、チーム編成は監督1名、選手6名とする。(男女共3人制)
- (2) 個人競技は男子1校2名、女子1校2名まで出場できる。
- (3) 個人競技の補欠選手は男女共1名とし、申込書に明記されたものでなければ交替できない。
- (4) 団体競技における外国人留学生の参加については、正選手の過半数を越えない範囲で出場を認める。個人競技における制限は無い。

(マネージャー)

男女に各1名を認める。

9 表彰 競技種目毎に、団体・個人ともに3位まで表彰する。

10 申し込み

- (1) 所定の参加申込書(公印不要)を電子メールに添付して送信すること。
送信先E-MAIL: turbo9302002@yahoo.co.jp
 - ①ファイル名は「R7 総体申込 ○○高校」とする
 - ②公印が押印されている参加申込書の原本(公印あり)は、大会終了まで申込者(部顧問)が責任をもって保管しておくこと。
- (2) 参加申込書の記入に当たっては次のことに注意すること。
 - ①「監督」「コーチ」欄の「学校職員・外部指導者」は、該当するものに☑を付けること。
 - ②「監督」「コーチ」欄に記入する外部指導者は、常時部活動の場で指導し、各種大会に引率責任者とともにチームに同行する、学校長が認めた者のことである。
 - ③「学校番号」は各校配布の高体連要覧に記載されている番号を記入すること。
 - ④「参加申込書」の生徒の生年月日の生年は、アルファベットの元号と数字を用いて記入すること。(例:平成18年→H18と記入)
- (3) 申し込み締切を、令和7年4月28日(月)17時必着とする。締切後の参加申込は受け付けない。

1 1 参加料

- (1) 1人400円とする。
- (2) 徴収方法は、各学校の指示に従うこと。
- (3) 参加料の納入は、高体連発番の文書に従い、学校単位で行うこと。

1 2 資格取得

- (1) 競技種目別上位者（団体組手1～2位、個人組手1～5位、個人形1～4位）は7月11日（金）～13日（日）に宮崎県で行われる第74回全九州高等学校空手道競技大会への出場資格を取得する。
- (2) 競技種目別上位者（団体組手1位、個人組手1～2位、個人形1～2位）は8月7日（木）～10日（日）岡山県で行われる第52回全国高等学校空手道選手権大会の出場資格を取得する。

1 3 組み合わせ・抽選 監督会議にて行う。

1 4 連絡事項

- (1) 公式プロテクトは採用しない。
- (2) 競技中の疾病、傷害などの応急処置は主管者側で行うが、その後は日本スポーツ振興センター災害共済給付制度を適用する。
- (3) 負傷防止のため、正拳サポーター（赤青）・ボディープロテクター・金的サポーター（男子のみ）・ニューメンホー（Ⅵ、Ⅶのみ使用可）・シンガード・インステップガードを着用すること。
- (4) 選手が着用する赤帯・青帯および安全具等は各自で準備すること。
- (5) 不明な点は専門委員長 村上貴志（妻高校 TEL0983-43-0005）に連絡のこと。

※ 高体連大会で取り扱う個人情報については、要覧記載の「宮崎県高等学校体育連盟個人情報保護方針」に則る。